

立教大学社会福祉研究所主催 社会福祉セミナー 「輪読—小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』を読む」

日時：2016年5月～2016年12月の第1土曜日(9月除く)。14時～17時
(5/7, 6/4, 7/2, 8/6, 10/1, 11/5, 12/3)

小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』は、刊行後65年を経た今日も読まれ続けている生活保護法の古典である。生活保護が社会的関心を引くたび、制定時の理念を確認するために必ず参照されている。これを輪読形式で精読する。昨年度は前半(第5章まで)を読み、大変好評であった。今年度は後半(第6章以下)を読む。

場所：立教大学 池袋キャンパス 本館 1103教室 (6月4日は1204教室)

回数と形式：第6章以下を、各回1章ずつ輪読する。第1回はイントロダクションとなる。

講師：菅沼隆 (立教大学社会福祉研究所所長、立教大学経済学部経済政策学科教授)

対象：一般(社会福祉専門職、民間支援団体関係者、研究者など)、大学院生、教職員

申込：定員15名

「輪読—小山進次郎『生活保護法の解釈と運用』を読む」と明記し、①氏名、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤携帯電話(あれば)、⑥e-mailアドレス、⑦勤務先・部署を記入の上、Fax・ハガキ・メール(r-fukushi@rikkyo.ac.jp)にて申込。**全7回の参加を前提とし、入金後の返金は出来ません。**

申込締切：4月22日(金)17時まで

受講料：10,000円(全7回分、テキスト代を含む)

講師プロフィール：菅沼 隆 博士(経済学)

著書『被占領期社会福祉分析』(ミネルヴァ書房)で、旧生活保護法の成立と展開を研究(社会政策学会奨励賞、社会事業史学会賞、損保ジャパン記念財団賞を受賞)。監修『日本社会保障基本文献集(全30巻)』(日本図書センター)など。他にも著書多数。

テキストについて

テキスト後半(第6章以下)を複写したものを初回に配布します。テキスト前半を希望する方は有料で配布します。※著作権承諾済・複写厳禁。

問い合わせ：立教大学 社会福祉研究所

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

Tel:03-3985-2663 Fax:03-3985-0279 E-mail : r-fukushi@rikkyo.ac.jp

URL : <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ISW/index.html>